



こんにちは 日本共産党府議会議員
さこ祐仁 議会報告

2011年3月27日 NO114号
 連絡場所
 日本共産党上京生活相談所
 813-2117

「いのちと暮らしを守る党」の真価を発揮し
 東日本大震災の救援活動に全力をあげ、
 いっせい地方選挙勝利へ！

16日から21日まで烏丸今出川、千本中立売で
 連日、震災救援 街頭募金活動を展開

国籍・幼老 問わず募金



千本中立売にて

現在も選挙事務所で、救援募
 金活動に取り組んでいます。
 募金にご協力ください。

同志社前では、近くのマクドに入りかけた子どもが足を止め、小さな財布を覗いて小銭を数えて募金：

外国の方も「何をしているのか」と問いかけてこられ募金してくれました。

冷たい風の吹く日、吹雪の日も街頭から訴えました。みなさん温かく募金してくださいました。

この春、卒業した高校生もテレビ報道を見て「何かをしなれば」とメールで仲間を募り、二条駅で朝から夜まで12時間募金活動を15日から始めています。息子の通っている高校の先輩だったので、会って話しをしてビックリしました。

堀川下立売にて



地震、津波、原発の被害を直接受けた人も免れた人も、想像を超えた過酷な環境のもとで必死に耐えています。原発の放射能が徐々に押し寄せてきています。不安の中で過ごされている被災者のせつかく助かった命を落とすことがあってはなりません。生活再建と復興の仕事は長丁場の取り組みです。

日本共産党は、いっせい地方選挙の全国的延期を提案しましたが、残念ながら民主党、自民党、公明党、社民党の賛成が得られず、実現しませんでした。極めて残念です。

選挙がおこなわれる以上、被災地のみなさんの声も代弁して、たたかう決意です。